

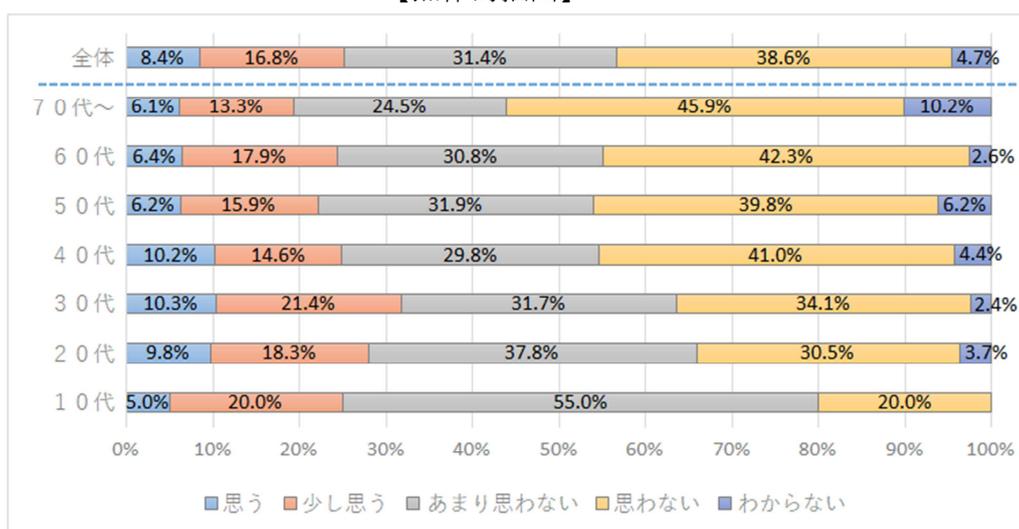
## 10 買物公園でのモビリティ等通行

問 13 電動キックボードなどのモビリティや自転車（以下「モビリティ等」といいます）が、買物公園内を通行できたら良いと思いますか？

無作為抽出の全体では、「思う」が 8.4%、「少し思う」が 16.8%、合わせると 25.2%で、「あまり思わない」は 31.4%、「思わない」が 38.6%で、合わせると 70.0%となっている。

年齢層別でみると、「思う」と「少し思う」を合わせると 30代が 31.7%と最も高く、次いで 20代が 28.1%となっている。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせると 10代が 75.0%と最も高く、次いで 60代が 73.1%となっている。

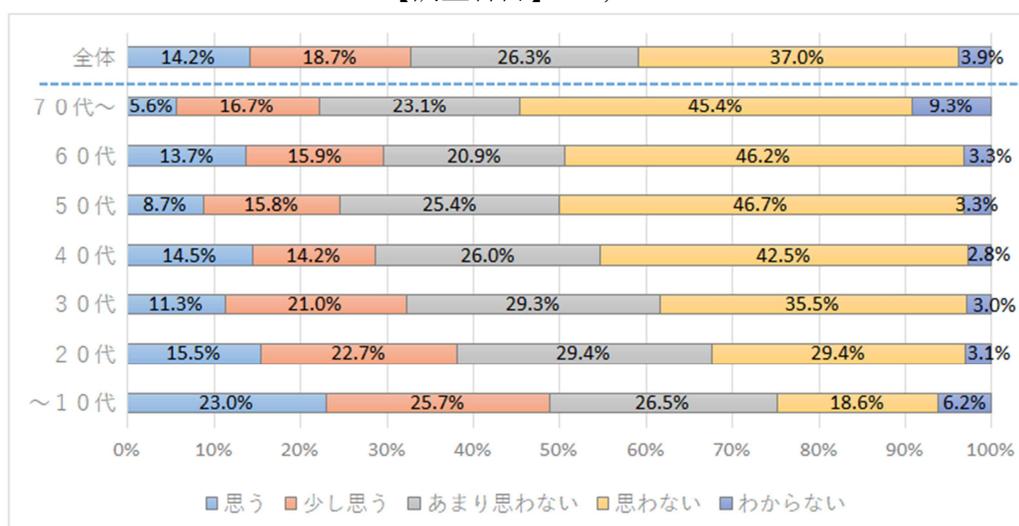
【無作為抽出】 N=722



調査合計でみると、全体では、「思う」と「少し思う」を合わせると 32.9%となっており、「あまり思わない」と「思わない」を合わせると 63.3%となっている。

年齢層別でみると、「思う」と「少し思う」を合わせると、10代以下が 48.7%と最も高く、70代以上が 22.3%と最も低くなっている。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせると、50代が 72.1%と最も高く、10代以下が 45.1%と最も低くなっている。

【調査合計】 N=2, 233

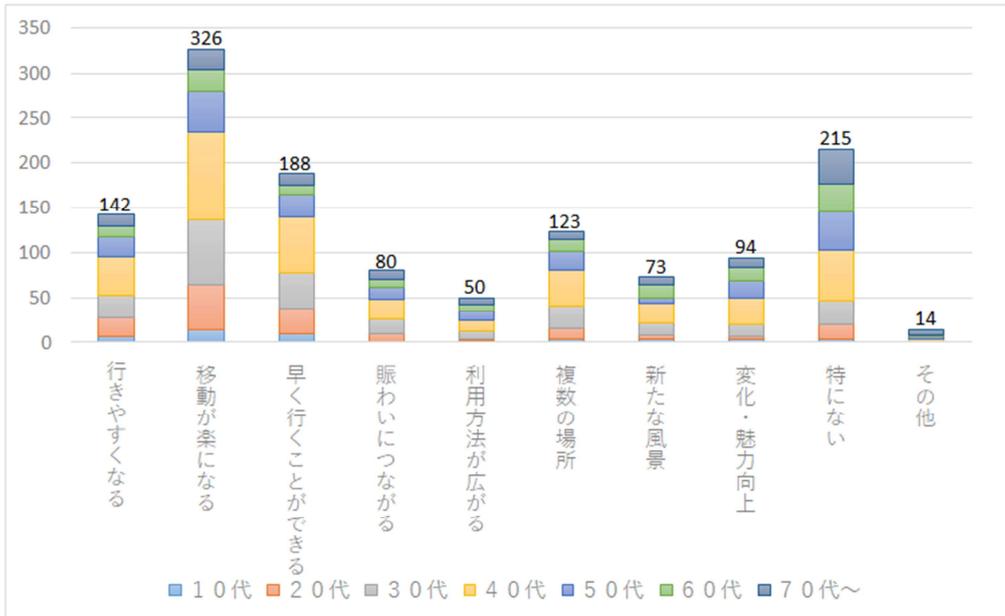


問 14 電動キックボードなどのモビリティや自転車が、買物公園内を通行できるとした場合のメリット（長所や利点）やデメリット（短所や難点）は何だと思えますか？（複数回答可）

《メリット》

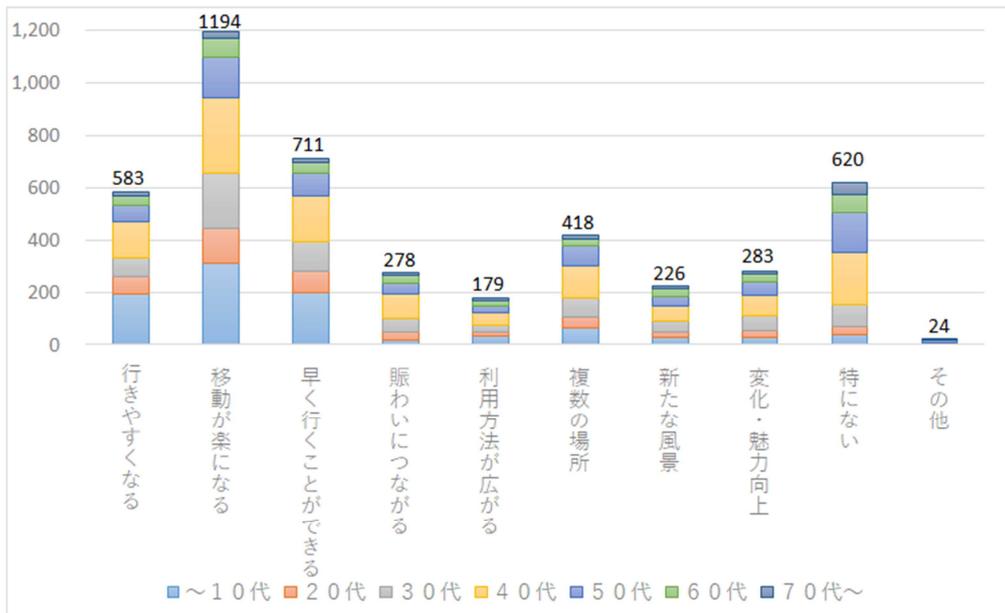
モビリティや自転車が買物公園内を通行できるとした場合のメリットは、無作為抽出では、「買物公園での移動が楽になる」が 326 件と最も高く、次いで「特にない」が 215 件、「目的の場所に早く行くことができる」が 188 件となっている。

【無作為抽出】 N=673



調査合計でみると、「買物公園での移動が楽になる」が 1,194 件と最も高く、次いで「目的の場所に早く行くことができる」が 711 件、「特にない」が 620 件となっている。

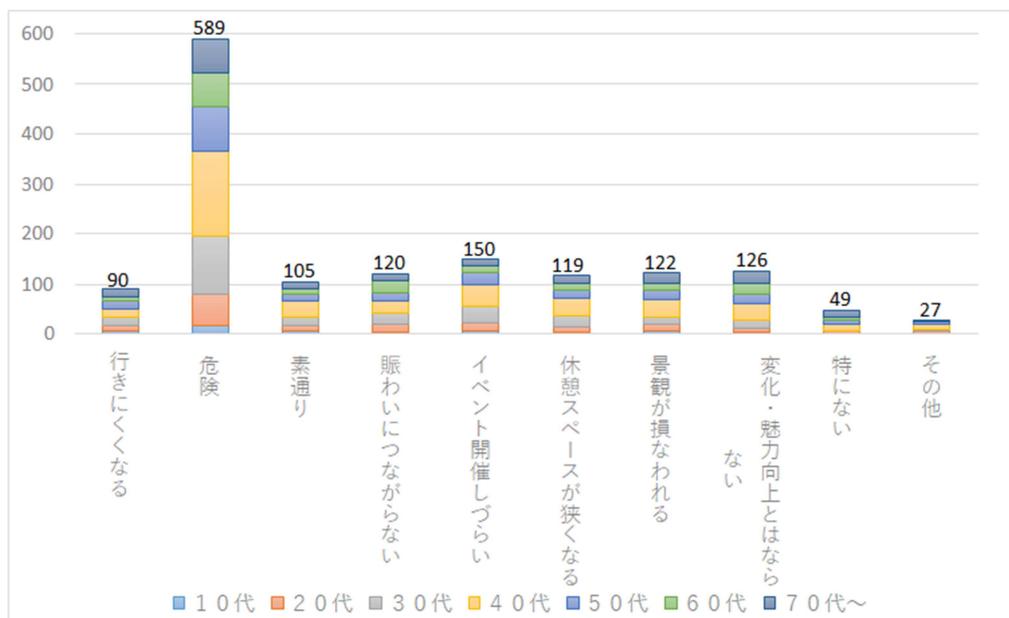
【調査合計】 N=2,194



## 《デメリット》

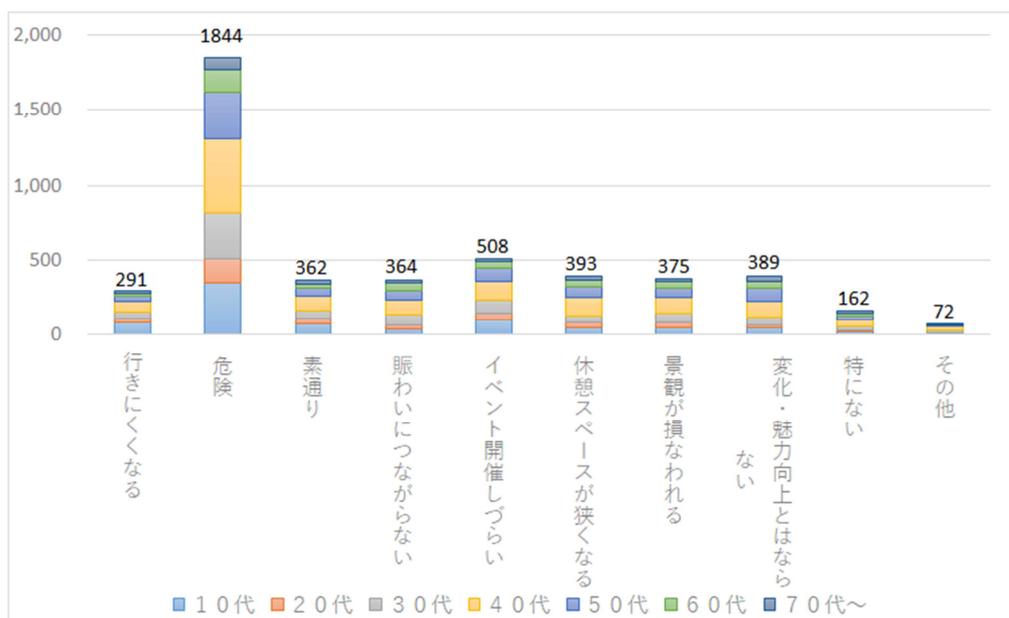
モビリティや自転車が買物公園内を通行できるとした場合のデメリットは、無作為抽出では、「歩行者とモビリティ等の接触の危険が高まり、歩行者が歩きにくくなる」が589件と最も高く、次いで「通行を規制しにくくなり、イベントが開催しづらくなる」が150件、「これまでの歩行者専用道路の歩みを変えてしまい、買物公園やまちなかの変化・魅力向上とはならない」が126件となっている。

【無作為抽出】 N=704



調査合計でみると、「歩行者とモビリティ等の接触の危険が高まり、歩行者が歩きにくくなる」が1,844件と最も高く、次いで「通行を規制しにくくなり、イベントが開催しづらくなる」が508件、「モビリティ等の通行場所を設けるとテラスセットやベンチなど休憩スペースが狭くなる」が393件となっている。

【調査合計】 N=2,222



《その他意見》

メリットやデメリットのほかに、考えていること、感じていることを自由記述で求めた。

無作為抽出では、回答者 739 人のうち、108 人 (14.6%) が意見を記入しており、調査合計では、回答者 2,272 人のうち、308 人 (13.6%) が意見を記入している。

主な意見は次のとおりとなっている。

なお、ここに掲出した意見が各年代を代表するということではなく、あくまでも寄せられた意見の一例として掲出している。また、掲出に当たっては意見の主旨は変えずに表現を一部修正しているものがある。

年代	意見
～10代	自転車専用レーンを作るべき。
	モビリティはお金がかかりそう。もっと他のことに使えそうだと感じる。
	一部自転車が通れる道がほしい。
	夜に若者のたまり場となり、雰囲気損なわれる。
	電動キックボードは使うべきとは思わない。気軽だが危機感を持ちづらく、事故が増えそう。
	通る時間や場所などを決めれば、旭川の魅力になるので行ってもよいと思う。
	市民も観光客もどこに何のお店があるか分からない。気にはしても歩くのが面倒くさい。
	自転車を交通可能にし、駐輪場を豊富に設置することで、確実に街は活性化される。
	自転車は通れなくても良いと思う。
	事故が怖い。自転車でさえ危険走行が目立つ。
20代	モビリティの利用者は少人数であり、優先的に充実するべきものではないと思う。
	買物公園周辺に自転車置き場を増やしてほしいが、ベビーカーでの移動時に自転車を避けるために買物公園を利用しているので、乗入れ可能にすると不便。
	電動キックボードは事故が多いイメージ。歩行者にとって危険になりそう。
	モビリティは一瞬で飽きる。若者は歩けるし、年配の方は乗らない。
	モビリティや自転車はあくまでも目的達成の手段だと思う。目的となる場所やイベントが充実しなければ、交通手段が増えたところで賑わいの創出にはならない。
	電動カートのようなものがあれば、4条北側への移動が楽になり、活用が増えると思う。
	店舗への行きやすさには有効かもしれないが、事故の危険や、乗入れを1つでも認めると他の乗り物も認めることになり、歩行者天国としての魅力が半減する。
	トランジットモールは初めて聞いたけどおもしろい。何かしなければ旭川は維持できない。
	子供たちにとって車や自転車を気にせず過ごせる安全な場所がなくなるのはとても残念。
	移動を早くできるようにするよりも、買物公園での充実した滞在時間を伸ばすために空き店舗対策や良好な景観、楽しく歩ける工夫をすべき。
30代	モビリティをレンタルできるようにすれば、使ってみたい人や観光客が楽しむのでは。
	歩行者と自転車等、明確に分かれて通行できるようになればいいと思う。
	障害者や高齢者が、車イスやシルバーカートを利用しやすい環境を整えてほしい。
	ルールをきっちりと決め、違反者にはそれなりの罰則を科すぐらいの対応が必要だと思う。
	予算に見合った経済効果が見込めるのか、市はそこを明確にすべき。

年代	意見
30代	モビリティ(キックボード)の使用よりも、子連れ家族(観光客含め)が安心して歩ける空間や休憩できる空間があると滞在時間も長くなり、消費者も増えると思う。
	完全歩行者天国もいいけど、過去の前例や歴史を重視しすぎると前向きな議論も進まない。
	高齢者や子供にとっては危険でしかない。
	小さな子供が安心して歩けるのが買物公園の良いところだと思う。のんびり歩くのが窮屈になってしまいそう。
	どこにいても買物ができる今日、来街者は必ずしも消費を求めている。ここだから体験できることが肝要で、モビリティが買物公園の価値創造に寄与するのかとの視点で検討すべき。
	モビリティの導入でローカルツーリズムを充実させ、使えるまちにすることが大切。小学生から高校生の間にまちで遊んだ経験を増やすことも、先の人口維持のために重要だと感じる。
	恒久的歩行者天国として日本初であったことを重要視するべき。
40代	海外の事例を見ても、レンタルキックボードがきれいに保たれている印象はない。結局汚らしく放置されたり、使えなかったりで市税が無駄になる。
	天候に左右されるので緑道までアーケード等が整備されるといいと思う。
	キックボードや自転車は雪が降ったら利用できない。通年の利便性を考えて計画するべき。
	キックボードでの事故がニュースで取り上げられているのを見ると、歩行者天国での利用はふさわしくないとと思う。
	自転車の通行は良いが、キックボード・スケートボードは反対。電動である必要がない。
	若者のたまり場になり、治安が悪くなる。
	空き店舗が多いこの状態をなんとかしないことには、モビリティは二の次
	電動モビリティはあくまでも手段であり目的ではない。回遊したくなるコンテンツの充実が先。
	駐輪場が駅にしかないので非常に使いづらい。4条以北に用事の場合不便すぎる。
	せっかく自転車通行禁止が浸透して減ったのに解禁したら意味がない。
	モビリティ等と歩行者レーンを分け、駐車場やレンタルサービス等を行うとより良いと思う。
	歩行者との接触事故対策が万全なら楽しそうだし乗ってみたい。
	買物公園の活性化に有効なのは、十分な台数を駐車できる無料駐車を整備すること。
正直モビリティは使わない。ある程度の年齢になると旭川はみんな車。	
全国初の恒久歩行者天国という強みを更に強化し、一直線ではなく昔のように起伏や変化を楽しみながら歩ける公園にすべき。	
50代	電動キックボードではなく、福祉に重点を置くモビリティならメリットは大きいと思う。
	冬期間はモビリティや自転車が使えないため、使える時期との切替が難しいと思う。
	若い人は勿論だが、中年・高齢者が行きやすい場所になってほしい。
	小さな子供や高齢者の方が移動しやすくなると、必然的にそれ以外の人たちもその恩恵を受けると思う。
	旭川ではモビリティが一般化されておらず、定着まで時間がかかると思うので特区のようにエリアや期間限定で取り入れ、裾野を広げられるよう計画的に導入していけると良いと思う。
	買物公園でのモビリティは危ないし冬は乗れないので必要ない。駅裏から北彩都に続く池周辺でやったらより良いと思う。

年代	意見
50代	歩行者に優しい街にするのが一番で、安心安全な空間が必要。札幌の大通公園並みにしないと憩いの場にはならない。公園の役割がないから家族で行きにくい。
	滞在させたいのに速く移動できる手段を整備しては本末転倒。悪天候や積雪期でも濡れる心配がなく滞留できるアーケード化が本当は望ましい。
	自転車、モビリティと歩行者の動線を分けて明確にすれば問題ないと思う。
	モビリティの使用と専用通路を有料にし、収益をモビリティの維持管理や市の宣伝広告に使う。
60代	電動キックボードを導入した場合、事故が起きたらどうするのか。買物公園で実際に買物を多くしているのは高齢者で、その人達が怖い思いをしたら行かなくなる。
	買物公園はゆっくりと色々な店舗を眺めながら歩きたい場所。現在でも自転車の通行は制限されており、キックボードを利用できるようにするのはどの年代のためなのか。
	歩行者、特に子ども、高齢者、障害者等が安心して通行できる買物公園でなくなることはやめてほしい。
	キックボードなど個人使用のものが走るの望ましくない。電動バスやカートなどならいいかなと思うが、買物公園は道幅がないので、走行スペースを作るのはもったいない。
	賑やかになるのは歓迎だが、歩行者との接触事故、長期放置などのマナー違反が心配。
	イベントをする時はキックボード、自転車不可にすると良い。
	走行可能になれば若い人が集まりやすいのでは。
	電動キックボードは危険。若者だけでなく、子どもや高齢者も安心して歩ける環境が必要。
70代～	小樽運河の商店街のように、若物からお年寄、子供が楽しみながら歩くのがいいと思う。
	若い人達が少しでも動いて活気につながるのあれば。現在はあまりにも寂しすぎる。
	モビリティや自転車が買物公園を通行できると、年寄りも安心できない。
	電動バス(主に高齢者等の移動手段)とキックボード(若者用)は別に考えた方がよい。
	今の交通モラルでは接触事故が多発しそう。